

平成 14 年 3 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社 クラレ

コード番号 3405 東京・大阪・名古屋（市場第 1 部）
福岡、札幌

問合せ先 I R・広報室長 吉野博明 TEL 03-3277-3100

4 月 1 日付組織改定について

当社は次の通り組織改定を行いますので、お知らせします。

1) 2002 年度 4 月 1 日付け組織改定について

「収益構造改善対策」の完遂を通して、「G - 21」で描いた成長路線への回帰を目指すべく、2002 年度の組織改定にあたり、社内カンパニー制を 1 年前倒しして導入し、事業運営の更なる強化を図る。

1 . 組織改定の基本的な考え方

経営、事業運営の迅速化・効率化を実現するため、事業部制の一步進んだ形であるカンパニー制を導入、事業運営の権限を明確化し、その責任を徹底する。このことにより、21 世紀の地球規模の市場経済化に対応し得る強靱な企業風土の創成、その前提となる全社員の意識変革を促進する。

2 . カンパニー制導入の目的

大幅な権限委譲と組織の重複を排除し、スピード経営、効率経営を目指す。事業運営の結果責任を明確化し、全社および事業部の甘え意識を払拭する。P / Lに加えて、B / Sを業績評価の重要指標とし、資産効率重視の経営を実現する。カンパニー業績を処遇に反映させた成果主義処遇を徹底する。グループ会社をカンパニー組織に組み入れ、グループとしてのシナジー強化と会社間の公平性を確保する。
なお、コーポレート組織についてはそのミッションを明確にし、カンパニー組織の活性化を目指すこととする。

3 . 改定の概要

(1) カンパニー組織の構成

カンパニー編成に当たっては「G - 21」との継続性を重視するとともに市場、技術、原料共通性、事業シナジー等を総合的に勘案し、次の通りとする。

繊維事業本部関係

市場、技術、生産基地の各面に亘る管理スパンの効率性を考慮して現行の繊維資材、生活資材、クラリーノ各事業部をカンパニーとする。衣料事業部のテキスタイル事業をクラレトレーディング（株）に移管し、原糸事業は新設するクラベラ事業部が所管する。

樹脂事業本部関係

マーケット・インによる一層の事業強化・拡大を推進するため、現行のポバール、エパール、アクリル各事業部をカンパニーとする。

化学品事業本部関係

原料、技術の共通性を考慮し、現行の化学品、ファインケミカル各事業部を統合し、化学品カンパニーとする。独自の市場展開が重要な戦略となるエラストマー事業部は独立したカンパニーとする。

機能材料事業部

事業基盤を確立したオプト事業を独立させ、カンパニーとする。

環境事業、機能性材料事業はコーポレート支援体制を強化し、事業基盤の早期構築を図るため、機能材料事業部とする。

(2) コーポレート組織の構成

経営統括本部の新設

カンパニー制導入により事業運営がスピードアップする。反面、そのためリスクも増大するため、それを回避するべくコーポレート機能を強化し、経営統括本部を新設する。

購買・物流室、環境・技術室

購買・物流室および環境・技術室は本部組織とし、全社（クラレグループ）横断的な横串機能をより一層強化する。

研究・事業開発本部

カンパニー組織運営の中で、カンパニー内研究開発およびコーポレートの研究・事業開発の効率運営、早期の成果発現のための全社（クラレグループ）機能を強化する。

間接職能関係

事務センターはグループ一体となった業務運営および徹底した効率化を推進するため、（株）クラレ情報システムセンターおよび（株）クラレ財經センターを統合し、分社化する。

国内事務所関係

名古屋事務所、札幌事務所および仙台事務所を廃止し、国内事務所の効率運営を図る。

西条事業所

西条事業所の全業務をクラレ西条（株）に移管する。

2) 2002年4月1日組織改定概要

(経営統括本部)

(1)カンパニー制導入に伴い、コーポレート機能強化のため、経営統括本部を新設する。

これに伴い、経営企画室、I R・広報室を廃止する。

(2)経営統括本部は経営管理部、経営企画部、関連企業部、B P R推進部及びI R・広報部を所管する。

(各間接職能組織)

(1)効率化推進のため、経理部と財務部を統合し、経理・財務部とする。

(2)グループ一体となった業務運営及び徹底した効率化を推進するため、事務センター、(株)クラレ情報システムセンター及び(株)クラレ財經センターを統合し、クラレビジネスサービス(株)を設立する。なお、事務センター所管業務の内、採用・研修業務は人事部へ移管する。

(購買・物流本部)

購買・物流室を購買・物流本部と改称する。

（環境・技術本部）

- (1)環境・技術室を環境・技術本部と改称する。
- (2)技術開発センターのフレキシブルな業務運営のため、化学プロセス開発部、成形技術開発部、技術推進部をそれぞれグループ制とし、化学プロセス開発グループ、成形技術開発グループ、設備管理・環境ユーティリティグループとする。
- (3)東日本事業所の環境及び技術関連機能強化のため、東京に副本部長を置く。

（研究・事業開発本部）

- (1)知的財産部を研究・事業開発本部所管とし、研究・事業開発との連携を強化した業務運営を行う。
- (2)繊維及び人工皮革の中長期的な研究開発強化のため、倉敷事業所繊維開発部の繊維及び人工皮革関連の基礎研究業務を研究・事業開発本部所管とする。これに伴い、同部を廃止する。

（事業本部）

- (1)カンパニー制導入に伴い、繊維事業本部、樹脂事業本部、化学品事業本部と各事業本部の事業企画・管理室を廃止する。

（繊維資材カンパニー）

- (1)繊維資材事業部を繊維資材カンパニーと改称する。
- (2)カンパニーの戦略立案及び管理機能強化のため、企画管理部を置く。

（生活資材カンパニー）

- (1)生活資材事業部を生活資材カンパニーと改称する。
- (2)カンパニーの戦略立案及び管理機能強化のため、企画管理部を置く。
- (3)クラフレックス第一部を用途別に分割し、クラフレックス販売第一部及びクラフレックス販売第二部とする。
- (4)クラフレックス第二部をクラフレックス製品販売部と改称する。

（クラベラ事業部）

- (1)衣料及びインテリア用テキスタイル関連事業をクラレトレーディング㈱に移管し、原系関連事業他を所管するクラベラ事業部を新設する。
- (2)クラベラ事業部には、原料部と特需部を置く。

(クラリーノカンパニー)

- (1)クラリーノ事業部をクラリーノカンパニーと改称する。
- (2)カンパニーの戦略立案及び管理機能強化のため、事業管理部を企画管理部とする。
- (3)衣料・インテリア販売部の本拠地を東京から大阪に移転する。
- (4)販売との連携強化による新規市場開拓推進のため、岡山事業所のクラリーノ開発部から商品企画グループを独立させ、商品企画部とする。
- (5)生産、開発の連携強化のため、岡山事業所のクラリーノ開発部とクラリーノ生産技術部を統合・再編して生産開発部とする。

(ポバールカンパニー)

- (1)ポバール事業部をポバールカンパニーと改称する。
- (2)カンパニーの戦略立案及び管理機能強化のため、企画管理部を置く。
- (3)国内販売業務の効率化のため、ポバール販売部と東京ポバール販売部を統合し、ポバール販売部とする。

(エバールカンパニー)

- (1)エバール事業部をエバールカンパニーと改称する。
(カンパニーの戦略立案及び管理機能強化のため、企画管理課を置く。)

(メタアクリルカンパニー)

- (1)アクリル事業部をメタアクリルカンパニーと改称する。
- (2)光学関連製品の事業拡大、加速化のため、光学製品推進グループを新設する。
(カンパニーの戦略立案及び管理機能強化のため、企画管理課を置く。)

(化学品カンパニー)

- (1)化学品事業部とファインケミカル事業部を統合再編し、化学品カンパニーとする。
- (2)カンパニーの戦略立案及び管理機能強化のため、企画管理部を置く。
- (3)化学品部と機能化学品グループを統合再編し、化学品販売部と化学品開発グループとする。

(エラストマーカンパニー)

- (1)エラストマー事業部をエラストマーカンパニーと改称する。
- (2)カンパニーの戦略立案及び管理機能強化のため、企画管理部を置く。

(オプトカンパニー)

- (1)事業基盤を確立したオプト事業を機能材料事業部から独立し、オプトカンパニーとする。
- (2)カンパニーに販売部を置く。
(カンパニーの戦略立案及び管理機能強化のため、企画管理課を置く。)

(機能材料事業部)

- (1)事業部の戦略立案及び管理機能強化のため、事業企画管理部を企画管理部とする。
- (2)環境事業推進部を環境機器事業推進部と改称する。

(西条事業所)

徹底したコストダウンと事業所一体運営のため、昨年10月にクラベラ部分を分社、設立したクラレ西条㈱に西条事業所内の全組織を移管する。

(事務所)

- (1)国内事務所の効率運営を図るため、名古屋、札幌及び仙台の各事務所を廃止する。
- (2)中国での事業展開推進のため、上海事務所を新設する。

以 上

株式会社クラレ組織運営図 (02.4)

会長
社長

- 秘書室
- 監査室
- 経営統括本部
 - 経営管理部
 - 経営企画部
 - 関連企業部
 - BPR推進部
 - IR・広報部
- 経理・財務部
- 総務・法務部
- 人事部

クラレビジネスサービス(株)

- 情報システム事業部
- 事務サービス事業部
- 管理部
- 東京事業所

購買・物流本部

- 物流部
- 機材部
- 原料部

研究・事業開発本部

- 企画部
- 新事業開発部
- くらしき研究所
- つくば研究所
- 構造解析センター
- 知的財産部

環境・技術本部

- 企画管理部
- 技術統括部
- 環境安全センター
- 技術開発センター
 - 化学プロセスグループ
 - 成形技術開発グループ
 - 設備管理・環境ユティリティグループ

繊維資材カンパニー

- 企画管理部
- 原料資材第一部
- 原料資材第二部
- 機能素材部
- K - 販売部
- 東京繊維資材部
- 開発・加工技術グループ
- 岡山事業所ビニロン・K- 生産技術部
- 岡山事業所産資開発部
- 倉敷事業所エステル生産技術部
- クラレ岡山スピニング(株)

生活資材カンパニー

- 企画管理部
- クラフレックス販売第一部
- クラフレックス販売第二部
- クラフレックス製品販売部
- ファスニング販売部
- クラレ西条(株) MB工場
- クラフレックス(株)
- クラフレックス茨城(株)
- マジックテープ(株)

クラベラ事業部

- 原料部
- 特需部
- クラレ西条(株) クラベラ工場
- 西条加工系(株)

クラリーノカンパニー

- 企画管理部
- 靴資材販売部
- 軽工品販売部
- 衣料・インテリア販売部
- 商品企画部
- 岡山事業所生産開発部
- KURARAY HONG KONG (香港)

ポパールカンパニー

- 企画管理部
- ポパール販売部
- ポパール輸出部
- ビニロンフィルム販売部
- 岡山事業所生産技術部
- 中条事業所生産技術部
- 倉敷事業所研究開発部
- クラレ西条(株) フィルム工場
- POVAL ASIA (シンガポール)
- KURARAY SPECIALITIES ASIA (シンガポール)
- KURARAY SPECIALITIES EUROPE (ドイツ)

エパールカンパニー

- 企画管理課
- 樹脂販売部
- 岡山事業所生産技術部
- 倉敷事業所研究開発部
- EVALCA (米国)
- EVAL EUROPE (ベルギー)

メタアクリルカンパニー

- 企画管理課
- シート・複合材販売部
- 化成品・ペレット販売部
- 光学製品推進グループ
- 大阪メタアクリル販売部
- 中条事業所生産技術部
- 中条事業所開発部
- クラレ新潟化成(株)
- 協精化学(株)
- 共同モノマー(株)

化学品カンパニー

- 企画管理部
- 化学品販売部
- ファインケミカル販売部
- ファインケミカル開発部
- 化学品開発グループ
- 中条事業所ファインケミカル生産開発部
- 鹿島事業所イソプレン生産技術部
- 鹿島事業所イソプレン研究開発部

エラストマーカンパニー

- 企画管理部
- エラストマー販売部
- 鹿島事業所イソプレン生産技術部
- 鹿島事業所イソプレン研究開発部
- 倉敷事業所TPU生産技術課
- SEPCA (米国)

オプトカンパニー

- 企画管理課
- 販売部
- 中条事業所生産開発部

機能材料事業部

- 企画管理部
- 環境機器事業推進部
- 機能性材料推進部
- 開発部
- 倉敷事業所膜生産技術部
- クラレ西条(株) ゲル工場

東京事業所

倉敷事業所

岡山事業所

中条事業所

鹿島事業所

国内事務所 (福岡事務所、福井事務所)

KAI

KEG

上海事務所